

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づくヒアリング説明資料

対象件名：電子認証システムに係る運用・保守業務

令和3年3月19日

法務省民事局商事課

目次

第1 電子認証制度の概要

- 1 商業登記に基づく電子認証制度
- 2 電子証明書の発行及び認証の流れ
- 3 電子認証制度利用のメリット
- 4 電子証明書が利用可能な行政手続例

第2 分析のフレームワーク

第3 競争性改善の方策

- 1 本件運用保守業務に求められるもの①
- 2 本件運用保守業務に求められるもの②
- 3 本件運用保守業務に求められるもの② ～具体例～
- 4 具体的な競争性の改善策の例
- 5 新規参入の可否～事業者の意見～

第4 経費削減

- 1 競争性の改善の目的～経費削減～
- 2 具体的な合理化策の例
- 3 年間保守運用費の推移～合理化策の効果～

第5 結論

1 商業登記に基づく電子認証制度

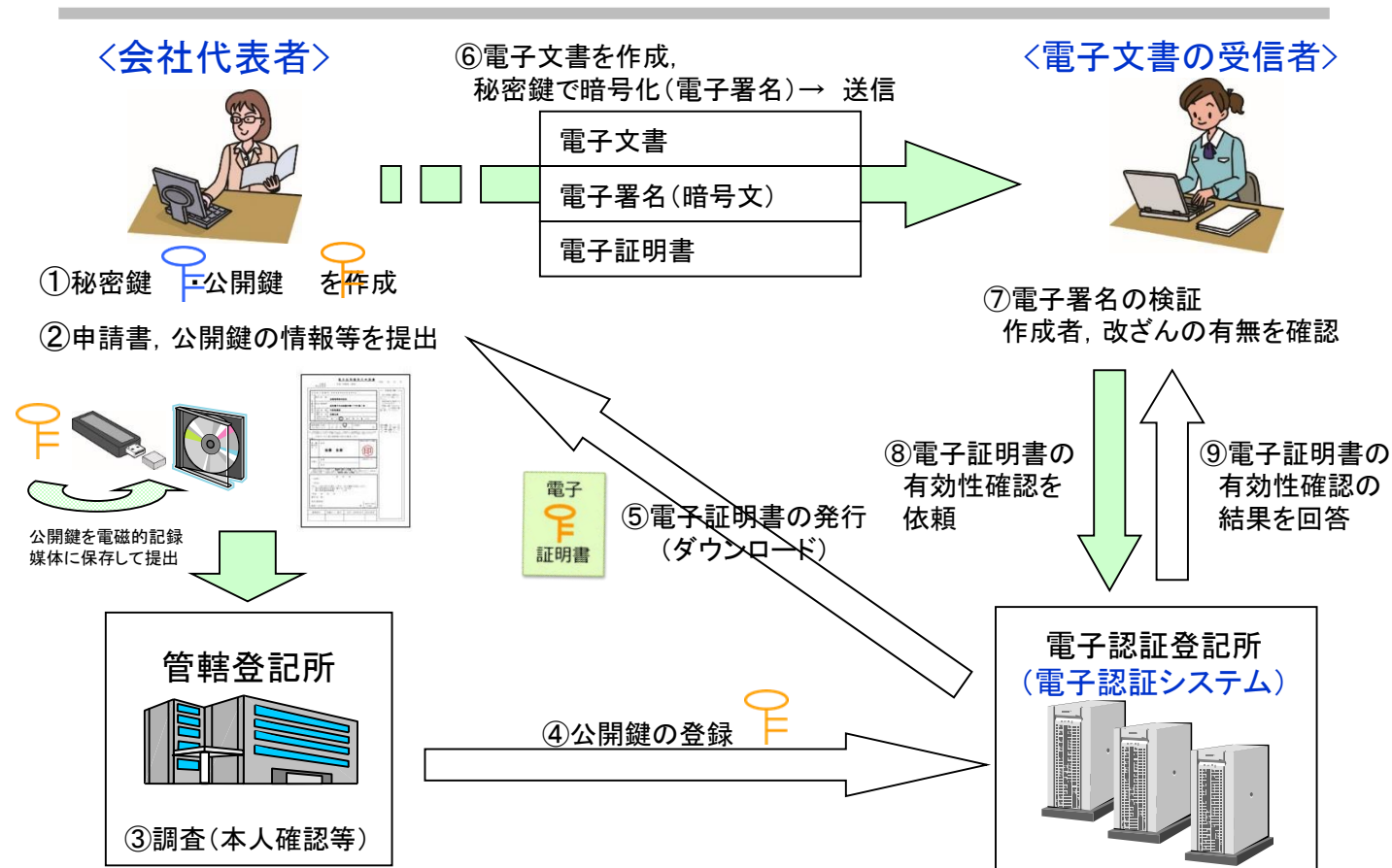
登記所(法務局)が電子認証局となって、商業登記情報に基づき、従来の会社・法人の印鑑証明書・資格証明書に代えて、「**①本人性, ②法人格の存在, ③代表権の存在**」を電子的に証明する制度(商業登記法12条の2)

【特徴】

- ・商業登記に基づき、会社・法人の代表者を対象とする唯一の電子証明書
- ・電子証明書の有効性確認請求に対する回答が365日24時間可能
 - ▶ 実際に**24時間、毎時数千件の有効性確認請求**がある

これを運用するために構築され、電子証明書の発行や有効性の確認等を行うためのシステムが「電子認証システム」であり、このシステムの運用保守が調達の目的である

2 電子証明書の発行及び認証の流れ



3 電子認証制度利用のメリット

業務のスピードアップ

- ・ 電子契約書にすれば、契約書の作成から押印、返送までの時間が短縮可能に
- ・ ペーパーレス化

コスト削減

- ・ 契約書の電子化の場合には、印紙税が削減可能
- ・ 電子化により郵送等の費用も削減可能

セキュリティの向上

- ・ 電子文書の一元管理、改ざん検知が可能
- ・ 偽造された印鑑に基づく書面による契約の回避

＋新型コロナウイルス感染症対策・働き方改革にも対応
▶ 「リモートワーク」や「対面不要」を可能に

4 電子証明書が利用可能な行政手続例

- 登記・供託 オンライン申請システム
- e-Tax(国税電子申告・納税システム)
- eLTAX(地方税電子申告)
- 社会保険・労働保険関係手続
- 特許のインターネット出願
- 自動車保有関係手続のワンストップサービス
- 総務省 電波利用 電子申請・届出システム
- 防衛装備庁 電子入札・開札システム
- 府省共通の電子調達システム(GEPS)
- 電子自治体における各種の申請・届出システム

分析のフレームワーク

- 民間競争入札(競争の導入による公共サービスの改革に関する法律第14条)の選定の候補となった公共サービス
 - ▶ 電子認証システムに係る運用・保守業務
- 選定の候補となった理由
 - ▶ 一者応札が継続しているため
- 一者応札の問題点
 - ▶ ①競争性が確保されず, ②経費の高騰となること

※ 以下で競争性の確保及び経費削減の方策について説明する

1 本件保守運用業務に求められるもの①

－ 高稼働率の確保

①信頼性

故障頻度の少なさ ➡ 基幹サーバは単体の**機器障害を極小化**した設計
(HP-UXサーバ)

②保守性

障害の迅速復旧 ➡ 障害の兆候を発見した場合、**無停止で予防交換**を可能に
(ディスクアレイ装置)

③可用性

高稼働率の維持 ➡ サービス**稼働率は99.9%**を要求

2 本件保守運用業務に求められるもの②

ー セキュリティの確保

①本システムは、政府認証基盤(GPKI)に接続しており、これに準じた**高いセキュリティが求められる**。

これに対応できない場合、GPKIへの接続が認められず、それは本件調達の趣旨を損なうものである。

②本システムの**高いセキュリティに対する信頼を前提**に、各種手続(官民、民を問わない)に電子証明書が利用されており、セキュリティの内容を変更することは利用の前提を変更することと同義であり各種手続に与える影響が大きい。

③GPKIが求める高いセキュリティは、**政府として定めたもの**であり、法務省が変更しうるものではない。

3 本件保守運用業務に求められるもの③

ー セキュリティの確保

ー 具体例 ー

【物理的管理】

・施設は、水害、地震及び火災その他の災害を容易に受けない場所に設置され、建物構造上、耐震、耐火及び不正侵入防止対策が講じられる(政府認証基盤(GPKI)ブリッジ認証局(BCA)との相互認証業務に関するCP/CPS)

→特に地震対策として、建物は強固な支持基盤を有する耐震構造・形状を求められている

【手続的管理】

・施設内の各室内においても、業務の重要度に応じて、操作権限者が識別できるICカード、生体認証によって入退室や操作の権限を明確にするとともに、不正があった場合に対象者を特定できる仕組みを採用

・デュアルアクセス(2名態勢での入退室管理)による入退室管理を採用し、相互牽制を図っている

4 具体的な競争性の改善策の例

本システムは、業務の特徴から高い稼働率やセキュリティーの確保が求められるものの、これらに与える影響が少ない面に関し、次のとおり、競争性改善のため柔軟に見直しを行っている。

【参加資格の緩和など】

①競争参加者の資格の緩和

本来であれば全省庁統一資格「A」のみであるところ、「AまたはB」に緩和

②応札者の条件の緩和

社会基盤システムの運用保守の実績(又は業務遂行能力の証明)、ハウジング方式での作業実績(又は業務遂行能力の証明)を削除

③企画提案書の評価基準の見直し

加点項目の重要度の見直しや技術点よりも基礎点の割合を高く設定

【業務分割の検討】

システムの運用・保守業務に当たっては、政府認証基盤(GPKI)ブリッジ認証局(BCA)との相互認証業務に当たる「電子認証登記所」として、業務の包括的かつ一体的な遂行が求められている。

この点、業務を分割すると、単一システムである**認証局としての一貫した態勢での業務遂行ができないことや要員数に重複が生じること**などから分割は困難である。

5 新規参入の可否～事業者の意見～

【仕様書自体は、現行業者以外の参入を困難にさせるものではない】

ただし

- ①新規参入に当たっては、必ずしも受注できるとは限らない中で、多大な投資が必要になり、受注できなかった場合の損失が甚大となるリスクがある。
- ②既に施設を有していたとしても、受注できるとは限らない中で、受注に備えて空きスペースを確保することは機会損失を生じる上、受注できなかった場合に損失が更に拡大するリスクがある。
- ③GPKIとの相互認証に係る業務自体が一般的でなく、ノウハウの蓄積がなく、人材の育成等にコストがかかる。システム障害発生時の賠償リスクもある。



受注できた場合の利益と、受注できなかった場合の損失とを比較衡量した結果、入札に参加しないという事業者の判断

1 競争性の改善の目的～経費削減～

競争性の改善の目的の一つは「**経費削減**」であるが

①GPKIに接続する以上、調達の本旨に関わる部分の変更はできない

②現在の仕様書が新規参入を妨げる内容ではない

→仕様書の変更によって競争性を改善することは困難

この点、競争性を確保するだけであれば、リスクに見合う利益の提示、すなわち**契約額の増額を実施すれば可能**になるのは、事業者が参入しない理由に鑑みれば明らかであるが、競争性の確保のために現在の契約額より増額することは本末転倒



参加資格を緩和するなどの競争性の改善策を実施するとともに、**経費を削減**
するために仕様書の合理化を進めてきた

2 具体的な合理化策の例

【実施事業者へのヒアリングによる経費削減】

①使用面積の縮小

設備使用料について使用面積に比例して課金されているため

②工数の見直し

8.98人月／月から8.13人月／月に縮減

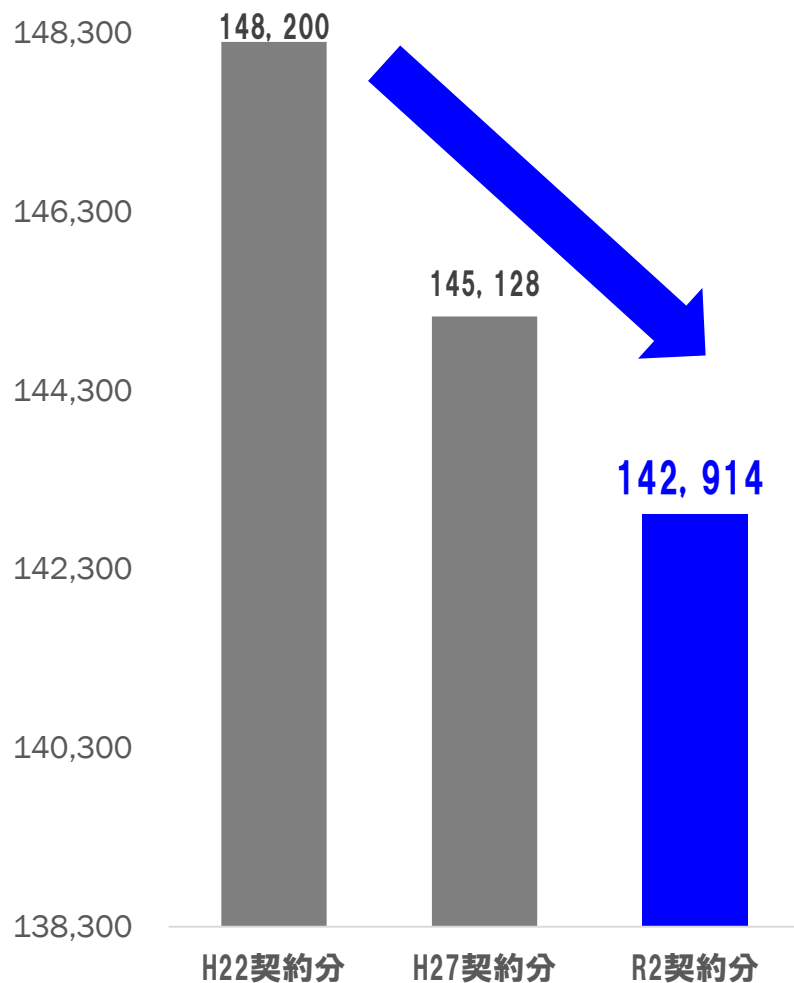
【提案書、仕様書のチェック】

CIO補佐官による提案書及び仕様書チェックを実施

・応札者の条件について、運用・保守業務の業務実績、ハウジング方式での作業実績を条件とすると、参入障壁となりかねないので、記述を改めるべきである。

第4 経費削減

3 年間保守運用費の推移～合理化策の効果～



単位：千円（税抜き）

H22契約分に比べて

**年間約500万円
費用削減**

**合理化策による
削減効果発揮**

※R2契約分については、新たに構築したバックアップシステムを除いた本システム分のみ

結論

- ①**現在の仕様書でも新規参入は可能**であるとの他の事業者からの回答があること
- ②システムの性質上、仕様書の変更可能な範囲は限定されている中で必要な見直しを進めており、**競争性の改善のための見直しの余地が狭まっている状況にある**
- ③**競争性の確保以外にも適正な契約額を確保する手段**があり、これまでも実施してきており、一定の効果が得られていること

以上から、市場化テストの目的である質の維持向上、経費の削減を図ることは困難であると考えられる。

次回の入札手続においては、調達仕様や入札スケジュール等について法務省CIO補佐官の知見も最大限に活用しつつ改めて精査した上で、必要な見直しを行うこととしている。